

秋田県立秋田明德館高等学校教務システム導入業務委託
企画提案競技審査基準

1 目的

この基準は、秋田県立秋田明德館高等学校教務システム導入業務委託提案競技実施要領の9の規定に基づき、企画提案内容を公正かつ適正に審査するために必要事項を定めるものである。

2 審査方法

審査は、次の順により行う。

- (1) 事務局が提案者からの提出書類の形式審査を行い、形式的に整っていない書面を提出した提案者及び秋田県立秋田明德館高等学校教務システム導入業務委託所要経費総額が契約上限金額を超えるものを提示した提案者を失格とする。
- (2) 秋田県立秋田明德館高等学校教務システム導入業務委託企画提案競技審査委員会設置要綱により組織された審査委員会の各審査委員が(1)の失格者以外の企画提案内容を評価する。
- (3) 審査委員会が総合的に企画提案内容を審査する。

3 審査委員の評価

(1) 評価項目

秋田県立秋田明德館高等学校教務システム導入業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）記載の「業務概要」の具現化に資する提案であるかどうか。

(2) 評価基準

評価基準等は次のとおりとし、評価にあたっては別紙「企画提案内容評価基準」を使用して行う。

評 価	評価値
非常に優れている	5
優れている	4
普通である	3
やや劣っている	2
劣っている	1

4 審査委員会の審査

審査委員会は、各審査委員の評価値に次の項目を加味して総合的に審査する。

- ①計画書記載事項のすべてが実現すると認められる提案であるかどうか。
- ②本業務の履行能力があると認められる十分な業務実績があるかどうか。
- ③本業務を期限内に履行できると認められる具体的な履行計画（従事させる技術者配置計画及び履行スケジュール等）があるかどうか。

[別紙]

企画提案内容評価基準

	評価項目	評価内容	評点	倍率	配点
1	事業趣旨の理解	通信制特有の多様な教育課程やレポート・スクリーニング・テスト管理を効率化するという、本システム導入の目的を十分に理解した提案となっているか	5～1	1	5
2	技術の妥当性	WEBブラウザ利用、タッチペンでのレポート提出・採点、バーコードによる出席登録、柔軟なデータ抽出（CSV/SQL等）など、業務効率化に資する仕様書の要求機能を網羅できているか		3	15
3	デザイン構成・操作性	システムに不慣れな教職員でも容易に操作できる画面構成か。また、生徒向け画面で学習進捗（ゲージ表示等）や時間割が視覚的に分かりやすく、直感的に操作できるか		3	15
4	データ移行	学校現場の負担を可能な限り軽減し、移行でのリスクを最小化し精度・検証性が高いか		3	15
5	独自性	通信制特有の課題に対し、業務負担をさらに軽減する独自の拡張機能や、効果的な成績分析機能を備えているか		4	20
6	セキュリティ対策	個人情報保護やクラウドサービスの利用におけるセキュリティ対策等が適切で、円滑かつ安定的な運用・保守管理ができる仕組みが整っているか		2	10
7	支援体制	稼働前の本番同等環境での操作研修やマニュアル提供に加え、マニュアル整備や研修の実施、導入校の教職員からの問い合わせ対応等を、迅速かつ適切に行うことができる支援体制が整っているか		3	15
8	業務実績	他の自治体などにおける業務実績があり十分な受注能力と当該法人の知識・経験・ノウハウ等が活かせるか		1	5
評価の合計					100

加点点措置

評価項目	設定区分			配点		
	大区分	小区分				
賃金水準の向上	役員及び従業員の給与等受給者一人当たりの平均給与額又は役員を除く従業員の給与等受給者一人当たりの平均給与額の対前年増加率	1.50%以上		3		
		2.00%以上		4		
		3.00%以上		5		
女性の活躍推進	一般事業主行動計画の策定・届出	従業員数100人以下の企業	女活法	各 0.25	最大 0.5	
			次世代法			
	えるぼしチャレンジ企業認定		1	最大 3		
	法令に基づく認定	女活法	えるぼし		1.5	
			プラチナえるぼし		2	
		次世代法	くるみん		1.5	
			プラチナくるみん		2	
	若者雇用促進法	ユースエール	0.5			
	秋田県知事表彰の受賞	女性の活躍推進企業表彰			各 0.5	最大 1
		子ども・子育て支援知事表彰				
		男女共同参画社会づくり表彰				